

「読書の秋」「スポーツの秋」そして「芸術の秋」…9月30日に『豊橋文化祭オープニング式典』が、豊橋市民文化会館ホールで盛大に開催されました。市内の文化施設では、色とりどりの文化行事が行われています。今号では《豊橋文化賞》《豊橋文化奨励賞》の表彰式の話題を中心に第60回を迎えた『豊橋邦楽大会』や『第49回コーラスのつどい』など盛りだくさんな内容でお届けいたします。

豊橋文化祭オープニング式典が行われました。

今年は豊橋文化賞にヴァイオリン指導者の松本茂さん、豊橋文化奨励賞にとよはしまちなかスロータウン映画祭実行委員会が選ばれました。

平成29年9月30日(土)、豊橋文化祭オープニング式典が市民文化会館ホールにて開催されました。オープニング演奏として宮脇泉月さん(ヴァイオリン)と松山美津穂さん(ピアノ)による演奏が行われ美しいハーモニーで来場者を魅了しました。また、記念公演として豊橋交響楽団により「威風堂々」などの曲が演奏され、式典が華々しく締めくくられました。

式典では豊橋市長、当財団藤原理事長による挨拶の後、豊橋文化賞をはじめ、各賞の表彰が行われ、豊橋市議会議長による祝辞が述べられました。



受賞者に聞く



豊橋文化賞

松本 茂さん(ヴァイオリン指導者)

【受賞理由】

永年にわたりヴァイオリン指導者として幼児から社会人まで幅広く市民の音楽指導に携わり、クラシック音楽の振興に尽力されました。

豊橋交響楽団創設時においてはコンサートマスターを務める傍ら、同楽団のヴァイオリン奏者の育成に力を注ぎ演奏水準の向上に力を尽くすほか、羽田中学校オーケストラ部や豊橋ユースオーケストラにおいて青少年の音楽指導にも献身的に取り組まれました。丁寧で情熱溢れる指導は信頼が厚く、これまで数多くの優秀な門下生を輩出しており、地域の音楽文化振興に多大な貢献をされました。

指導は常に一生懸命、真剣勝負。ヴァイオリンは多様な楽しみ方ができる楽器です。

— 先生の経歴についてお伺いします。

私は生まれつき目が悪くて、親が耳で楽しめるものをと3、4歳頃からヴァイオリンを習わせてくれました。高校は当時できたばかりの桜丘高等学校音楽科へ行き、寮生活をして音楽漬けの日々を過ごしました。23歳の時に名フィルで活躍されていた杉浦薫さんに紹介されて豊橋交響楽団の森下先生と出会いました。当時はまだリードフィルと呼ばれていた時代で、ヴァイオリンとヴィオラのパートをアコーディオンでやっていたのですが、表現に限界があり、森下先生からヴァイオリンへ移行するための指導を依頼されたんです。リードフィルは羽田中オーケストラ部とそのOBで構成されていたので、中学生へも指導をしましたが、初めての子たちばかりで大変でした。森下先生からは3年でブラームスのシンフォニー1番を弾けるようにしてくれと言われ、森下先生が平日に指導、私は土日に行ってそれこそ朝から晩まで指導しました。

— ヴァイオリン、オーケストラの魅力とは？

ヴァイオリンは一人で弾いても、ピアノと弾いても、オーケストラでも楽しい。オーケストラってみんなが特別に上手くなくても大勢集まればそれなりの音になるんですよね。そういう意味で楽しみ方が多い楽器です。

— ヴァイオリン指導にあたり苦勞されている点、工夫されている点は？

一生懸命に真剣勝負で教えることです。特に若いころは怖いと言われるほど厳しかったようです(笑)。教える子たちは本当にみんな頑張ってくれています。ドイツ、スイス、クロアチア、アメリカなど世界で活躍する生徒もいて、帰国すると訪ねてきてくれますね。ときどき教える子のコンサートが重なって困るんです(笑)。

— 豊橋文化賞受賞についていかがですか？

これは私一人の力ではなく、関わってくれた方たちのおかげだと思っています。今は森下先生への恩返しじゃないですが、再び羽田中の弦楽合奏部の指導をしています。まだまだ少しがんばって音楽の方でお役に立てればと思っています。

豊橋文化奨励賞

とよはしまちなかスロータウン映画祭実行委員会

会 長 石川 誠さん

【受賞理由】

かつて街中に多くの映画館があったという記憶と豊橋の風土に着想を得た「とよはしまちなかスロータウン映画祭」をこれまで15回開催し、市民有志の実行委員会による地域に根差した自立的な文化活動として市民に高く評価されています。

また、映画上映に留まらず音楽ライブや落語、展覧会などの関連イベントも数多く企画実施しており、地域の文化振興に高く貢献するとともに、街中活性化にも寄与するなど今後の更なる活躍が期待されます。

「市民の市民による市民の為の映画祭」でありたい

— 映画祭開催の経緯について改めて教えてください。

第1回の映画祭は、2002年に私が豊橋青年会議所の副理事長として担当した、中心市街地活性化委員会の事業として開催しました。映画全盛期の昭和30年代、まちなかには十数館の映画館がありましたが、映画祭前年の2001年にはまちなか最後の映画館「スカラ座」が閉館しました。まちなかを、市民が集い楽しむ文化・娯楽により交流できる場所にプロデュースしようと、元映画館のスカラ座と豊橋西武東宝をお借りして一ヶ月間の映画祭を開催しました。結果、約6000名の入場者となり、翌年現在の市民有志の実行委員会組織を立ち上げました。

— 豊橋文化奨励賞受賞についていかがですか？

地道に長く続けてきた事へのご褒美だとメンバー一同喜んでいきます。過去の受賞者も素晴らしい活動をしている団体ばかりで光栄です。

— 映画祭開催にあたり工夫されている点を教えてください。

15年続いた要因は、企業と同じく「人、モノ、金」のマネジメントだと思います。

まず「人」。実行委員会には老若男女幅広いスタッフが集まっていますが、毎回会議の後は飲み会で、ここで新しいアイデアが生まれることも多いです。何よりスタッフ自身が楽しむこと。楽しくなければ人は集まりませんし、義務感では継続できません。

「モノ」、この場合は映画やイベントです。映画祭は興業でもあるため集客は意識しますが、一方で良質なコンテンツの提供には拘っています。チケット販売で通し券が大半を占めるのは、私どもが選択した作品へのご信頼の証だと自負しています。

「金」については、行政の補助金に頼らず、地元企業のご協賛により運営していることが大きいです。映画1作品毎、イベント毎に1社スポンサーをお願いしています。広告協賛も200社以上から頂戴しています。

— 映画祭のこれからはいかがでしょうか？

いたずらに規模を大きくしようとは思いません。今後もまちなかと良質なコンテンツにこだわり、「市民の市民による市民の為の映画祭」でありたいと考えています。

第60回豊橋邦楽大会を開催します。

昭和33年に公会堂で始まった豊橋邦楽大会も、今年で第60回を迎えました。市内邦楽団体が一堂に会する年に一度の大会です。ぜひご来場ください。

■民謡・新舞踊の部

▶開催日時／平成29年11月11日(土)午前10時～ ▶会場／豊橋市民文化会館 ▶入場料／1,000円
▶出演団体／香川流舞踊会、美蔭流豊橋美蔭会、美幸会、清昇会、民舞むらさき会、新舞踊紅豊会、清華会、結月流元佳照会、大河流寿見興会、浅香乃流美よし会、舞踊龍城流、葵民舞研究会、邦和会、五織流輝芳会、静駒会、日本民謡研究会東三支部

■民謡・三味線・尺八・大正琴・太鼓の部

▶開催日時／平成29年11月12日(日)午前10時～ ▶会場／豊橋市民文化会館 ▶入場料／800円
▶出演団体／伊藤民謡会、琴城流大正琴振興会豊橋支部、三河太鼓美友会、琴修会豊橋東、琴修会豊橋西、琴城流大正琴琴東会

■日本舞踊の部

▶開催日時／平成29年11月19日(日) 【第一部】(こども発表) :午後0時～、【第二部】:午後0時30分～
▶会場／PLAT主ホール ▶入場料／2,000円
▶出演団体／日本舞踊南條流、藤美会、左門流左門会豊橋支部、満帆会、鯉廣会、花柳芯喜依の会、登会、若嵯会、藤乃実会、藤美会、伝統文化こども教室受講生

■箏曲・長唄・尺八・小唄・能楽の部

▶開催日時／平成29年11月19日(日)午後0時～ ▶会場／豊橋市民文化会館 ▶入場料／800円
▶出演団体／箏曲宮城会大滝啓子社中、箏曲みどり会、加藤信子社中、新珠会吉田松女社中、生田流箏曲峰と海の会、琴古流尺八豊橋竹道会、松の実会、都山流尺八東三会、つゆくさの会、壁谷和子社中、東海能楽研究会、豊橋春日とよ津満会、奥田久子社中、勝奈栄会、寺村里依社中、伝統文化こども教室受講生

森永千代子
「幸せ招き猫
(商売よりも健康第一)」

アクリル絵の具
ダンボール
写真プリント
A4サイズ(210×297)

【出品のお知らせ】

「ANY UPDATES?

その後どうなった?

—ある美術部37年の

軌跡と今日」

日時：2017年11月21日(火)

～26日(日)

9:00～17:00

場所：豊橋市美術博物館



リレーエッセイ ほっと豊橋

「スロータウン映画祭と立川志の輔独演会」

とよはしまちなかスロータウン映画祭実行委員会 財務理事

税理士 長田 徹也

今年も落語家の「立川志の輔独演会」がPLATで開催される。2013年に穂の国芸術劇場がオープンした際、高座開きと題して初お目見えしてから早4年、5回目の独演会となる。私も2015年からは運よくチケットを入手でき、本年も予約開始日の10時前からPCの前で

万全の準備で臨んだ結果、幸運にも比較的良好の席を確保できた。

実は、2011年秋に開催された10回目のスロータウン映画祭の目玉イベントとして来豊していただいたことがきっかけだったと記憶している。映画祭ではそれまで複数の落語家に独演会をして頂いたが、この時は特に素晴らしく感じた。それ以降豊橋で継続して独演会を開催していただいていることに感謝したい。

映画祭も来年の年初に16回目を開催する予定です。前回からは会場をPLATを利用させていただき、来場者の皆様にも大変好評でした。落語の企画はありませんが、第16回目も施設に劣らない、前回に匹敵する楽しい企画を予定しております。是非ご参加ください。

文化団体紹介

Vol.16

豊橋竹とんぼ会

素朴さと親しみやすさをそれぞれの楽しみ方で。

今回は、「豊橋竹とんぼ会」さんへおじゃまして来ました。1956年に日本郷土玩具会豊橋支部として設立され、1972年に独立した際に、当時発行していた会報誌の名前を使って「豊橋竹とんぼ会」と名付けられたとか。凧、こけし、風車など「昔懐かしい」郷土玩具は「素朴さや親しみやすさ、愛着がわくところが魅力なんです」と会員のみなさんは言います。取材した際もたくさんの郷土玩具が机上に並べられていましたが、見ているだけでなんだかほっこりした気分になります。

会員は現在18名。隔月で例会を開いており、今回の例会では8月に開催した全国郷土玩具展の報告や年1回の「郷土旅行」の予定説明、10月に開催する張り子のお面づくり体験などについて話し合われていました。

今年の全国郷土玩具展では延べ900人ほどが訪れ、「大成功」だったそう。隔年行われているこの展示会は、毎回メインとなる展示を企画しており、今回は藤原国愛氏コレクションを中心とした展示会でした。また、今年の「郷土旅行」は、

豊田市民芸館と岡崎の東照宮へ行く予定だそうです。学芸員や宮司に説明依頼したり、松茸ご飯を食べたりと、郷土玩具についての知識だけでなく会員同士の親睦も深めることのできるプランとなっています。

最近の大きな活動としては、会員の手による豊橋張り子の復刻が挙げられます。会員が豊橋張り子の最後の工人である豊田三良さんのもとに習いに行き技術を学び、先日は豊城中学校で張り子のお面づくり体験の指導をしてきたそうです。「教えることは勉強になる」とやりがいを感じていらっしゃる様子で、10月には一般の方を対象に同様の体験会を行う予定もあり、活動の幅が広がっています。

郷土玩具のコレクションは人によってさまざま。自分の出身地の郷土玩具を集める人、こけしばかり集める人、全国各地で出会った郷土玩具を集める人…とても奥が深そうですね。みなさんぜひ、郷土玩具を集めてみてはいかがでしょうか？



8月の全国郷土玩具展にて

催し物スケジュール 11月～12月

※この予定表は予告なしに変更になる場合がありますので、事前にお確かめください。入場料は前売料金。



豊橋文化 2017年10月発行

市内文化団体主催および豊橋文化振興財団が
後援する催し物を中心に掲載しています。掲載
のご希望は、問合せまでご連絡ください。

11月

2日(木)	茶道宗偏吉田流和有茶会 時間 ●9時30分～15時 会費 ●500円 場所 ●臨濟寺(豊橋市東田町 ☎52-2336) 担当 ●鈴木宗智 第43回豊橋音楽連盟コンサート 時間 ●14時～ 入場料 ●1,000円 場所 ●豊橋市民文化会館ホール(☎61-5111) 内容 ●ショパン「ピアノソナタ」、オペラ「ファウスト」より「宝石の歌」、ほか。 第29回MOA美術館豊橋児童作品展 5日まで 時間 ●9時30分～17時 入場料 ●無料 場所 ●こども未来館ここここ(☎21-5525) 内容 ●市内の小学生による絵画と書写作品展示 第27回吉田文楽保存会定期公演 時間 ●13時30分～ 入場料 ●無料 場所 ●豊橋市民文化会館ホール(☎61-5111) 内容 ●吉田文楽保存会による市無形民俗文化財指定「鮎海人形浄瑠璃」の公演 豊橋茶道クラブ月例茶会 時間 ●10時～15時 会費 ●600円 場所 ●豊橋市三の丸会館(☎56-6022) 担当 ●裏千家今和会 コーラスのぎく第5回めぐりコンサート 時間 ●14時～ 入場料 ●500円 場所 ●ライフポートとよはし(☎33-2111) 内容 ●コーラスのぎくによる発表会 第33回豊橋市長杯年齢別歌謡選手権大会 時間 ●9時15分～ 入場料 ●無料 場所 ●豊橋市公会堂(☎51-3077) 内容 ●豊橋市民歌謡協会会員、一般参加者によるカラオケ大会 裏千家六日月会 時間 ●10時～15時 会費 ●800円 場所 ●豊橋市三の丸会館(☎56-6022) 担当 ●河原崎宗妙 0才からのジャズコンサート 時間 ●①11時～、②15時～ 入場料 ●大人1,200円、ほか 場所 ●PLATアールスペース(☎39-8810) 内容 ●NYで活躍するピアニストによる、赤ちゃんと保護者がともに楽しめるコンサート 第4回 島倉千代子さんを偲んで うたごえコンサート 時間 ●14時～ 入場料 ●1,500円 場所 ●豊橋市民文化会館ホール(☎61-5111) 内容 ●島倉千代子さんの名曲を生演奏で来場者と歌い楽しむ 東陽ふれあい音楽会 「東陽おしゃべり音楽会 ～メロディーの魅力を解き明かす90分!～」 時間 ●10時～ 参加料 ●400円 場所 ●東陽地区市民館(☎61-7741) 出演 ●鈴木直己(ピアノ・お話)、井川愛(ヴァイオリン) 第60回邦楽大会 民謡・新舞踊の部 時間 ●10時～ 入場料 ●1,000円 場所 ●豊橋市民文化会館ホール(☎61-5111) 裏千家静和会月会 時間 ●10時～ 会費 ●600円 場所 ●豊橋市三の丸会館(☎56-6022) 担当 ●松井宗法 第60回邦楽大会 民謡・大正琴・尺八・三味線・太鼓の部 時間 ●10時～ 入場料 ●800円 場所 ●豊橋市民文化会館ホール(☎61-5111) 豊橋ウインドアンサンブル 第31回ブロードコンサート 時間 ●13時30分～ 入場料 ●無料 場所 ●ライフポートとよはし(☎33-2111) 内容 ●吹奏楽によるポピュラー音楽中心のコンサート 紫音会 声楽のゆづり「オペラへのいざない」 時間 ●18時45分～ 入場料 ●2,000円 場所 ●豊橋市民文化会館ホール(☎61-5111) 内容 ●解説を交えた、オペラの名場面や名曲の上演 TFM合唱団第29回演奏会 時間 ●14時30分～ 入場料 ●1,500円他 場所 ●ライフポートとよはし(☎33-2111) 内容 ●予定曲目:混声合唱とピアノのための「くちびるに歌を」他 豊障連さくらピア文化祭 時間 ●10時～15時 入場料 ●無料 場所 ●豊橋障害者福祉会館さくらピア 内容 ●障害者による作品展、カラオケ発表、バザーなど 第60回邦楽大会 日本舞踊の部 時間 ●12時～ 入場料 ●2,000円 場所 ●プラット主ホール(☎39-8810) 第60回邦楽大会 箏曲・長唄・尺八・小唄・能楽の部 時間 ●12時～ 入場料 ●800円 場所 ●豊橋市民文化会館ホール(☎61-5111) 三窯合同作陶展(野田・遊ぼう・大池窯) 26日まで 時間 ●9時～17時 入場料 ●無料 場所 ●豊橋市民文化会館2階展示室(☎61-5111) 内容 ●三窯合同で行う1年間の作陶の発表展示会 東陽ふれあい音楽会 「美しい響きをあなたに ～ピアノ曲に浸るひとときを～」 時間 ●10時～ 参加費 ●400円 場所 ●東陽地区市民館(☎61-7741) 出演 ●梁川菜里子(ピアノ) 豊橋ハーモニカ愛好会第4回交歓演奏会 時間 ●13時～ 入場料 ●無料 場所 ●豊橋市民文化会館ホール(☎61-5111) 内容 ●三河・遠州のハーモニカ・グループの独奏や合奏の演奏会 平成29年度 第48回豊橋舞踊フェスティバル 時間 ●10時30分～ 入場料 ●無料 場所 ●豊橋市公会堂(☎51-3077) 内容 ●各社中の発表会 澄心会書道展 26日まで 時間 ●9時30分～17時 入場料 ●無料 場所 ●豊橋市民文化会館2階展示室(☎61-5111)
-------	---

第49回コーラスのつどい

市内コーラスグループ13団体による発表会です。今年も著名な合唱曲から歌謡曲、ポップスと幅広い選曲でハーモニーの楽しさをお届けします!ぜひご来場ください。

開催日時 ●平成29年11月8日(水)午後12時30分開演 入場料 ●無料

場所 ●豊橋市民文化会館ホール(61-5111)

出演 ●コール・シャロン、WISH、ひまわりコーラス、ハーモニー・グリーン、コーラル東田、豊橋女声コーラス、いまはし、コロロ・ソアーヴェ、コーラス若草、コーラスてんとむし、コーラスCHUBU、多米コーラス、ハッピースマイル(出演順)

Pick Up

26日(日)	愛知大学吹奏楽団 第50回定期演奏会 時間 ●17時～ 入場料 ●無料 場所 ●アイプラザ豊橋(☎46-7181) 内容 ●三部構成でマーチングショーやポップスの演奏などを発表 第31回豊橋マデレーナイトジャズオーケストラ定期演奏会 時間 ●18時30分～ 入場料 ●無料(要・整理券) 場所 ●ライフポートとよはし(☎33-2111) 内容 ●カウントベイシー楽団などの楽曲を中心としたビッグバンドジャズの演奏会 地区市民総合芸術祭 12月3日まで 時間 ●9時～17時 入場料 ●無料 場所 ●豊橋市民文化会館2階展示室(☎61-5111) 内容 ●豊橋市内の参加校区による写真、絵画、趣味作品等の展示
--------	--

12月

2日(土)	茶道宗偏吉田流和有茶会 時間 ●9時30分～15時 会費 ●500円 場所 ●臨濟寺(豊橋市東田町 ☎52-2336) 担当 ●菅沼宗美 劇団「第五会議室」10周年記念 第6回公演「聖夜の道化師2017」 3日まで 時間 ●2日18時30分～、3日14時～ 入場料 ●一般2,000円、ほか 場所 ●PLAT主ホール(☎39-8810) 内容 ●イタリアのクリスマスを舞台に、ある人形遣い父子の生き様を描く 地区市民総合芸術祭 時間 ●13時～ 入場料 ●無料 場所 ●豊橋市民文化会館ホール(☎61-5111) 内容 ●豊橋市内の参加校区による踊りや歌唱など芸能の披露 豊橋茶道クラブ月例茶会 時間 ●10時～15時 会費 ●600円 場所 ●豊橋市三の丸会館(☎56-6022) 担当 ●茶道宗偏吉田流 第50回記念 諸派合同尺八演奏会 時間 ●10時～ 入場料 ●無料 場所 ●豊橋パークホテル吉祥閣(☎31-6430) 内容 ●三河地区尺八三流派による合同演奏会 大正琴アンサンブル ハーブクィーンズ きらめきコンサートvol.V 時間 ●13時～ 入場料 ●1,500円 場所 ●小坂井文化会館フロイデンホール(☎0533-78-3000) 内容 ●大正琴の枠を越え、ポップスなど多彩なジャンルを演奏するコンサート 裏千家六日月会 時間 ●10時～15時 会費 ●800円 場所 ●豊橋市三の丸会館(☎56-6022) 担当 ●千賀宗司 東陽ふれあい音楽会「音楽の玉手箱 ～若手音楽家によるクリスマスコンサート～」 時間 ●10時～ 参加費 ●400円 場所 ●東陽地区市民館(☎61-7741) 出演 ●名古屋音楽大学卒業生・演奏部のみなさん 高校生の写真展(高文連東三河支部) 10日まで 時間 ●9時～17時 入場料 ●無料 場所 ●豊橋市民文化会館2階展示室(☎61-5111) 内容 ●東三河全域の各高校写真部による写真の展示 裏千家静和会月会 時間 ●10時～ 会費 ●600円 場所 ●豊橋市三の丸会館(☎56-6022) 担当 ●内藤卓磨 第14回 津軽三味線雅會 発表会 時間 ●10時～ 入場料 ●無料(要・整理券) 場所 ●豊橋市公会堂(☎51-3077) 内容 ●三味線全国大会入賞者やプロ民謡歌手による演奏も楽しめる発表会 豊橋市民民【①写真・書道】【②日本画・洋画・彫刻・デザイン】 24日まで 会期 ●①12～17日 ②19～24日 時間 ●9時～17時 入場料 ●無料 場所 ●豊橋市美術館博物館(☎51-2882) 内容 ●東三河を対象とした美術公募展 その他 ●表彰式開催:①16日(土) 14時～、②23日(土) 14時～ 豊橋交響楽団 第121回定期演奏会 「マジカルクリスマス ～おとぎ話を音楽で～」 時間 ●14時～ 入場料 ●一般1,500円、ほか 場所 ●ライフポートとよはしコンサートホール(☎33-2111) 内容 ●チャイコフスキー「くるみ割り人形」より、ほか カラテSUPERライヴ2017 ～道 其ノ三～ 時間 ●19時～ 入場料 ●(金額未定) 場所 ●豊橋市民文化会館ホール(☎61-5111) 内容 ●空手道豊空会による武道空手の型、組手などの披露
-------	--

豊橋市民文化会館 開館50周年記念事業を開催しました

①映画ポスター展 ～華開く娯楽文化 1970年代～

8月1日～13日、映画ポスター展を開催しました。昨年好評をいただいた1960年代に引き続き、今年は1970年代の映画資料、また当時人気のレコードジャケット、世相のわかる週刊誌、雑誌、新聞資料など多岐にわたる貴重な資料を展示しました。1970年代はテレビの普及により映画は趣味的な娯楽となり、とりわけ男性の好む特撮、アクション、任侠映画などが多くなったとのこと。コレクター佐々木順一郎さんによるギャラリートークではそうしたお話をユーモアを交えて語っていただき、集まった来場者の方々も熱心に聴き入っていました。「いやー!映画ってほんとにいいもんですね!」



②1960年代 青春のポップス ～あの時君は若かった～(コンサート)

8月12日、1960年代の懐かしいポピュラー・ミュージックを再現したコンサートに会場は大盛況となりました。トップバッターは、ハワイアンスタイルで演奏する「アロハタイム」…「ナニロカヒクラブ」のフラダンスが花を添えました。2番目は、ベンチャーズのトリビュートバンド「フォーナインエース」…日本におけるエレキブームの火付け役となったグルーブ感のある軽快なサウンドを披露。3番目は、ビートルズのトリビュートバンド「ザ・スターキー」…ゴキゲンなサウンドと美しいハーモニーで満席の観客を魅了しました。トリは「クラフティ」…オヤジバンド全国第2位の實力をいかんなく発揮。洋楽、日本のポップスやオリジナルの楽曲を演奏して歌いあげ、大きな拍手を浴びていました。



文化短信

▼市民俳句会 第597回句会 新涼や供華入れ替へて白屋堂 高橋良子 新涼や卒寿の文字の流麗に 林 春美 迎火の煙たちまち木戸くくる 河合澄子 新涼や昨日とちがふ幣の揺れ 藤田源一 新涼の夜風障子を鳴らし過ぐ 中島とし子 紅うすく夫の迎火に手をさらす 鈴木フサ子 新涼や富士湧水に手をさらす 熊谷たか子 迎火のあかりはるかな浄土ま 山中たけし 迎火に父母と姉妹も浄土より 佐々木千代子 迎火や闇をさまよふ新弘美 大沼美智子 新涼や道幅狭き宿場町 中尾美智子 迎火やいしじに刻む名の新たな 柴田 宏 新涼の神田界隈古本屋 加藤美津子 単線に駅員ひとり薄紅葉 佐々木千代子 焼くもよし刺身ももうま 藤田源一 薄紅葉僧侶親しく三河弁 加藤美津子 秋刀魚食ふ姉の好み小津映 柴田 宏 名水の奔る山裾薄紅葉 大河美智子 移ろひの日々の早さよ薄紅葉 中島とし子 仰ぎては上がる八十路の薄紅 中内まづえ 雲山に鈴の音清し薄紅葉 高橋良子 薄紅葉小象に献花列長き 中尾みち子 飯田盆地囲む山々うす紅葉 熊谷たか子 味気なし煙出さずに焼く秋刀 魚 春美 オホツクのひかる海色初秋 山中たけし 刀魚 紅葉寺への道を迷ひしか 河合澄子 薄々と然も定かに薄紅葉 山中ゆきの 秋刀魚焼くにがみを好む夕餉 鈴木フサ子 ▼やしの実川柳会 青春の花を咲かせる海開き 菅野守英 北の国撃つぞうぞと海へ撃つ 伊藤信平 故郷にあります母の愛の海 山口文子 独裁の海へ漕ぎだす日本丸 松井八千代 ベシヤンコのボールのような自 尊心 鈴木裕子 玉入れと侮るなればバスケット 福田素純 父さんとキャッチボールでプロ 間瀬はな の夢の球どこへ投げてもしスラ 片桐直彦 大半がボール拾いで終わる夢 椿 陽子 愛情をたつぷり受けた素直な 新成さくら たつぷりの腰に号令かけて立つ 金子好美 つきあいで言った悪口やまれ 渡辺晴代 思い出の花は咲いた八甲田さゆり 八甲田さゆり 人は皆片道キップしか持たぬ 竹内そのみ 忘れなきや頭がパニックして 小野田静花	▼豊橋番傘川柳会 本心を見破るメガネ持つてい るはみな眼鏡違ひと思う父 寺部水川 婿はみな眼鏡違ひと思う父 藤森すみ メガネ拭き次の言葉を考へる 藤原緑郎 人選にメガネ違ひも時にあ 郡山弘子 本性を隠しメガネで暮らして 尾崎千津子 苦手です気付かぬふりでも 今泉佐知子 潮時かも知れぬメガネも曇 鈴木順子 出す男メガネ拭くのも様にな 池谷英子 温厚にみられるように丸メガ 小松くみ子 ささそうと背筋を伸ばすサン 彦坂石転 先輩のメガネの奥に優しい目 鈴木恵子 大臣の透かしたメガネの裏の顔 戸沼はた 夜なのに訳ありですサング サングラス掛ける人少しい 森 文代 女 波多野律子 暗闇で焦つてメガネ探して 山口タカシ ▼豊橋文化短歌会 八月水曜歌会 空港を出で熱風身に乾き 見上げれば高き坂木で友を 上れば高き坂木で友をよ ぶ蟬の声しげしけ祭りの朝に 木崎和郎 黄とグリーン巨人の電 背の高き北欧の男女と隣りあ 河合益代 八月の客人のごと鎮座する初 廣田久恵 なり南瓜はテンプルの右に 深き夏 夢はしづかに 田辺美和子 ひつそりと取り付く魔物も私 はれむ笑まふ仏の魔の跡あら 丹羽智子 久々に道しろしと映へたわ り八月十五夜 日本は負けた 岡田宏子 打ち水に夕の風は呼び込まれ 風船葛のかすかにゆれる 岩瀬美子 一連の流れのなかに置き忘れ 俄かに増えた無意識行爲 西郷賢谷 まだ弱き羽根持て鳴く夏の 夜の虫の声聞く麦茶飲みつづ 内藤よし胡 絶対に抜かれるものかと頑張 つづける雑草と吾の力くらべ 原田みよ子 と風に流れる白露のゆくへ 成瀬孝枝 あお向きし蟬の亡散門口に朝 陽を浴びてありの若菜 岩瀬美子
---	---